

開発教育支援事業

開発途上国の現状を知り、「環境」「食糧」「資源」など私たちの日常生活に身近なものと通じて途上国と日本とのつながりに気づき、途上国の抱える諸問題や地球規模の課題について考える機会を学生や生徒に提供する活動を支援するために、JICA北海道はJICA事業関係者の協力を得てさまざまな取り組みを行っています。

● 出前講座/センター訪問

JICA職員や青年海外協力隊OB/OG等が小中学校、高校、大学、その他の団体等を訪問し、国際協力の現場で学んだこと、開発途上国での生活を通じて学んだこと等を紹介しました。また、多くの学校・団体等にJICA北海道を訪問いただき（センター訪問）、国際理解教育のためのワークショップ等を行いました。

区分	事業	参加人数	学校及び団体名 *順不同
小学校	出前講座	442	釧路市立共栄小学校、北見市立南小学校、清水町立御影小学校、清水町立御影小学校 柏林台児童保育センター、帯広市立稲田小学校
	センター訪問	218	帯広市立川西小学校、音更町立音更小学校、音更町立鈴蘭小学校、児童デイサービス大樹学園
中学校	出前講座	139	別海町立上春別中学校、更別村立更別中学校、北見市立相内中学校 音更町立下音更中学校、帯広市立八千代中学校
	センター訪問	1524	帯広市全中学校（おびひろ市民学）、日高町立日高中学校、幕別町立幕別中学校 音更町立音更中学校、幕別町立糠内中学校、新得町立新得中学校
高校	出前講座	442	池田高等学校、帯広三条高等学校、音更高校、中標津農業高校、白樺学園高等学校 栗原学園北見商科高等専修学校、大樹高校
	センター訪問	164	白樺学園高等学校、池田高等学校、音更高等学校、上士幌高等学校、鹿追高等学校、 高文連十勝支部ボランティア専門部
大学/短期大学	出前講座	202	北海道教育大学釧路校
	センター訪問	52	韓国国民大学、帯広看護専門学校、帯広畜産大学
特殊学校	出前講座	-	-
その他団体	出前講座	211	北見市ことぶき大学博士会、更別村夢民講座、北見市ことぶき大学笑みの会 オホーツク国際理解教育研究会、更別村サンデーズカフェラオス紹介 佐呂間町寿大学、帯広大谷短期大学 等
	センター訪問	284	美幌町議会、瑠辺薬町内会長団、帯広市乳幼児学級、芽室町PTA連合会、音更町ライフスクール、 広野柏寿会 等

● JICA研修員学校訪問

各校で取り組みが盛んになってきている国際理解教育を支援する事業の一環として、JICA北海道（帯広）では、道東に在住する外国人が学校訪問を行い、地域の児童・生徒と交流するプログラムを行いました。交流を通して、外国や異文化に関する児童・生徒の興味・関心を引き出し、国際理解から国際協力への基礎を築き、道内に在住する外国人が、日本人とのコミュニケーションを図り、日本についての理解を深める機会としています。

No	訪問校	参加人数	JICA研修コース名
1	音更町立音更小学校	64名	自然環境行政官向けのエコツアーリズム
2	陸別町立陸別小学校	42名	灌漑施設の維持・運営管理
3	帯広市立南町中学校	204名	灌漑施設の維持・運営管理
4	帯広市立八千代中学校	16名	持続可能な食料システム戦略による地場産業振興
5	清水町立清水中学校	46名	地域住民の参加による持続的な森林管理
6	釧路市立鶴野小学校	74名	湿地生態系における自然を活用した社会課題の解決（ネイチャーポジティブな社会の実現に向けて）
7	帯広市立帯広第八中学校	130名	アジア地域フードバリューチェーン構築による地域アグリビジネス振興
8	置戸高等学校	9名	北見工業大学長期研修員
9	更別農業高等学校	30名	ラオス国 青年研修
10	白糠高等学校	57名	地熱掘削管理
11	帯広市立明和小学校	36名	人獣共通感染症コントロールのための検査技術と研究能力強化
12	幕別町立明倫小学校	6名	人獣共通感染症コントロールのための検査技術と研究能力強化
13	音更町立木野東小学校	90名	畜産物（乳・肉・卵）の安全・衛生・品質管理技術強化
14	鹿追町立瓜幕小学校	7名	畜産物（乳・肉・卵）の安全・衛生・品質管理技術強化
15	ぷちとまとほいくえんスマイル	20名	帯広畜産大学、北見工業大学長期研修員
16	柳町学童保育所	38名	帯広畜産大学長期研修員
17	緑園台学童保育所	70名	帯広畜産大学長期研修員

● 開発教育/国際理解教育指導者研修

教育現場での開発教育/国際理解教育の担い手である教員の方々を対象に、開発をめぐる様々な問題を理解し、学校現場での具体的な展開方法等を考えていただくことを目的とした「開発教育/国際理解教育指導者研修」を、教師海外研修事業と合同で開催しました。

● 教師海外研修

開発途上国の現場に訪問し、国際協力に関わる「人」や現地の「人」との出会いを通じた体験をもとに、参加教員がオリジナルの授業づくりを行うことと目的とし、2024年度はアフリカ・ザンビアを訪問しました。

渡航前の事前研修（開発教育指導者研修）を2回、帰国後の研修を2回実施。

北海道内より、小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の教員8名、アドバイザー1名が参加しました。

※2024年度はJICA東北との合同開催のため、計16名の教員が参加。

項目	参加人数	実施日
JICA教師海外研修（ザンビア）事前研修① 札幌開催	30	2024/7/13-14
JICA教師海外研修（ザンビア）渡航直前研修 東京開催	18	2024/8/27
ザンビア現地研修	18	2024/7/27-8/4
JICA教師海外研修（ザンビア）事後研修 札幌開催	10	2024/9/14-15
JICA教師海外研修（ザンビア）成果報告会 帯広開催（対面・オンライン）	39	2025/1/11-12

● 教育庁・教育委員会との連携事業

JICA北海道と十勝教育研修センターとの連携による教職員対象の研修を実施しました。

項目	参加人数	実施日
十勝教育研修センター民間・地域に学ぶ仕事術① ～JICA帯広で世界と十勝のつながりを体験！	30	2024/8/7

● 小・中・高 国際協力体験プログラム

外国の生活や文化を知ることによって国際理解を深めることや、国際協力の現場について知り、世界の現状や何ができるのか考えてもらうためのプログラムです。外国の方との交流、青年海外協力隊の体験談、参加型ワークショップなど、小・中・高校生向けに各プログラムを用意しています。

項目	参加人数	実施日
“Think Globally, Act Locally” を実践する2日間	33	2025/1/8-1/9

● JICA北海道におけるインターン（職場体験学習）受入実績

人数	大学/大学院（学部/研究室）	実施期間	人数	中学校/高校	実施期間
1名	明治大学（情報コミュニケーション学部）	2025/2/7-2/20	1名	帯広市立川西中学校	2024/11/13-14
1名	早稲田大学（アジア太平洋研究科）	2025/2/3-2/14	1名	帯広第二中学校	2024/10/17
1名	社会人インターン	2025/2/3-2/14	5名	帯広南町中学校	2024/10/23-24
			1名	音更町立音更中学校	2024/10/17
			5名	白樺学園高等学校	2024/5/17 2024/5/24
			1名	池田高等学校	2024/6/11-13
			1名	上士幌高校	2024/8/29-30
			3名	音更高校	2024/9/26-27
			2名	鹿追高校	2024/10/9-10

● エッセイコンテスト

中学生と高校生が国際協力について考えるきっかけづくりとして、開発途上国や国際協力をテーマにしたエッセイを募集し、全国規模でコンテストを実施しました。2021年度は北海道から次の方々・学校が入賞しました。

	賞		タイトル	学校名
中学校の部	個人賞	国内機関長賞	未来の地球を守るために	標茶町立標茶中学校
	特別学校賞			
	学校賞			
高等学校の部	個人賞	国内機関長賞	食料品の値段高騰について今の私達だからこそできること	北海道音更高等学校
	特別学校賞			
	学校賞			